

# 東京都臨床検査技師会 平成24年度 第1回理事会議事録

日 時：平成24年4月18日（水）19時00分～22時00分

場 所：都臨技事務所

出席者：下田、千葉、小松、宮崎、高城、中西、原田、水越、鈴木、工藤、土橋、蝶名林、石橋、大野、杉岡、  
三橋、佐藤、多田、松村、小山、東海林監事、立花監事、萩原役員選出委員

## 1. 行動報告

3月23日（金） 編集部会 高城、八木  
3月26日（月） 学術部会 荒木、蝶名林  
4月4日（水） 会計部会 鈴木、水越

## 2. 報告事項

1) 平成23年度第11回理事会議事録の内容確認

2) 各部局報告

○組織部（メールにて開催）

### 【報告事項】

<部長報告>

・都臨技オリエンテーションに関して

日時：平成24年4月27日（金）19:00～

会場：社会保険中央総合病院 4階講堂

○渉外部

・開催なし

○学術部

### 【報告事項】

<公衆衛生検査研究班>

特になし

<血液検査研究班>

3月15日（水） 「この体腔液、だれが検査するの？ ー情報提供も含めてー」

総参加人数：68人（会員64人 その他4人）

<免疫血清検査研究班>

3月8日（木） 「レトロウィルスHIV・HTLV感染の診断治療」

総参加人数：38人（会員28人 その他10人）

<生理検査研究班>

3月3日（土） 「心不全 ～なにを信じてよいか心エコー数値～」

総参加人数：60人（会員60人）

5月11日（金） 研修会開催予定

<微生物検査研究班>

4月20日（金） 研修会開催予定

<病理細胞診検査研究班>

5月11日（金） 研修会開催予定

<輸血検査研究班>

4月20日（金） 研修会開催予定

<臨床化学検査研究班>

3月14日(水) 「平成23年度都臨技データ標準化精度管理調査結果報告会」

(都臨技データ標準化委員会合同)

総参加者数：51人(会員51人)

<臨床検査情報システム研究班>

特になし

<一般検査研究班>

5月14日(月) 研修会開催予定

<その他>

・生涯教育制度について

日臨技推進事業として助成金が1研修会につき5万、20研修会で100万円まで交付される

Web上で報告書と収支決算書を作成できるように日臨技にて設定中である

どの研修会を申請するかは、支出が5万円に満たない収支決算の扱いがはっきりしないために確認・検討する

また、日臨技のみの会員と各他会員の研修会参加の扱いは、しばらくは従来通りに都臨技会員と同じに扱う

今後については内規の変更も含めて理事会にて検討する

・データ標準化事業について

平成23年度都臨技精度管理調査報告会が3月14日に医科歯科大学臨床講堂にて開催された

3施設でデータ未入力があったことを報告

またCRPがメーカーによって高い値になってしまいC評価が多かったので今後の課題としたい

今回発表した内容をHPに資料として掲載する予定である

【討議事項】

<精度保証研修会>

・一般検査および血液担当は、6月28日(木)18:30~20:00に堀場製作所にて開催予定

・臨床化学および免疫血清担当は、7月3日(火)に堀場製作所にて開催予定

・現在のタイトルは、内容が伝わりにくいので良案を検討する

<研究班HP対応>

・HPに掲載する内容に関して、ルールや取り決めを高城情報システム運営委員長に確認

現時点では各班長の判断で原則掲載可能とするが、班長が判断できないと認められた時は、学術部長に相談する

<都臨技学会>

・第8回学会について総括としてまとめた資料を提示した

・平成24年度学会は、学術集会的な内容とし、平成25年度よりあり方検討委員会での答申に沿った学会運営を行う方針である

・演題発表を毎年実施する事項を運営規程に盛り込む方針が検討される

<総会について>

平成24年度予算総会

日時：平成24年3月28日(水) 19時から

場所：社会保険中央病院 4階講堂

予算総会の議長を平木班長に依頼し、承諾

また、5月30日(水)平成23年度決算総会の議長は、後藤班長に依頼中である

<平成24・25年度幹事名簿>

・次期幹事の名簿確認を行った

<共催許可願い書>

・開催より2ヶ月前の理事会(毎月第3週水曜日)にて審議できるように各研究班には準備するようにお願いした

<日臨技>

・総会は、委任状と出席者の合計19,999票(会員5万人)のため過半数に達せず散会となった

・下田会長より、研修会参加費として集まった支援金を岩手県、宮城県、福島県に目録とともに贈呈したとの報告があった

## ○編集部

### 【報告事項】

- ・査読委員の見直し  
査読委員の任期は1期2年で今年度は見直しの時期である  
新たな査読委員が決まり次第大竹編集長に連絡する。なお査読委員は研究班幹事以外でも可。
- ・会誌のページ数が90ページから84ページに減った  
理由は、会誌発行数が約4000部から約4200部に増えたためである

### 【検討事項】

- ・「新編集部引き継ぎ書」の最終バージョンを近日編集委員に送る
- ・都臨技学会の演題から執筆を依頼し、会誌に掲載してはどうか
- ・5月号に投稿規定が掲載される。8月号は会誌の決まりを載せる。
- ・シリーズ原稿について
- ・広告料について  
広告料は都臨技の収入になるが、現行の広告料は高額なので一律5,000円引きとする変更案が提起された。  
このことは、四役会で審議され承認されたことが理事会で報告された。

## ○庶務部

### 【報告事項】

- ・現在の会員数及び賛助会員数の報告（平成24年3月30日現在）  
会員数 4,145名  
平成24年度賛助会員数 86社
- ・個人情報保護に関する誓約書について説明がなされ、提出を依頼した

## ○会計部

### 【報告事項】

- ・平成23年度決算実施  
概要：事業費収入合計予算比121%、事業費支出予算費91%
- ・平成24年3月30日の会費収入状況報告
- ・平成24年度前期仮払いについて平成23年4月13日（月）、14日（火）の19:00～都臨技事務所にて行う

## ○事務局

### 【活動事項】

総会書面票決の集計準備  
新任理事の日臨技リンクス手続き  
事務所の各理事 box の整理  
委嘱状発送準備  
監査準備  
名刺発注準備

### 【報告事項】

- ・都内検査技師学校の入学式出席について  
4月1日（日） 昭和医療技術専門学校 下田会長  
4月3日（火） 文京学院大学保健医療技術部 下田会長  
4月9日（水） 東京医学技術専門学校 下田会長  
4月11日（水） 東洋公衆衛生学院 千葉副会長  
4月11日（水） 東京電子専門学校 小松副会長
- ・平成23年度決算総会日程  
平成24年5月30日（水） 19:00～ 社会保険中央病院 4階講堂にて

### 3) 各委員会報告

#### ○生涯教育制度実行委員会

##### 【報告事項】

- ・生涯教育対象行事（3月）  
都臨技研修会 8件 登録者数 411名
- ・申告 会場研修 12件 登録者数 51名
- ・平成23年度統計  
関甲信主催行事 3件 登録者数 401名 該当者なし 0名  
都臨技主催行事 99件 登録者数 5111名 該当者なし 0名  
合計 102件 登録者数 5512名 該当者なし 0名  
(平成22年度 行事 116件 登録者数 7485名)  
(平成21年度 行事 107件 登録者数 5887名)

#### ○役員選考委員会

##### 【報告事項】

- ・新旧役員選出委員の紹介
- ・新旧引き継ぎ  
安部旧役選委員長より、2年間の活動概要についてタイムテーブルに沿って説明がなされた

##### 【討議事項】

- ・新委員長および副委員長、会計の選出について  
委員長：萩原三千男 副委員長：沖田政義 会計：荒木秀夫
- ・今後の活動について  
前委員会で作成された役選内規と指針の取り扱い、都臨技が公益法人に移行し定款の見直しが進められる折に検討することとした
- ・理事会への出席について  
以下のとおり各委員が出席することとした  
4月：萩原、5月：沖田、6月：板垣、7月：佐野、9月：荒木、10月：萩原、11月：出井、12月：沖田
- ・今後の開催  
原則、毎月第1火曜日に開催だが、必要性が低い場合はメールにて開催することとした

#### ○情報システム運営委員会

##### 【報告事項】

- ・前回の委員会開催以降に更新した原稿の確認をした

##### <都臨技会員証について>

- ・会員証発行業務を担当するワンズウィル(株)と個人情報取扱いの契約書を交わした
- ・一括発行後、新規入会者および継続会員の会員証発行は月1回まとめて行う
- ・追加発行する会員証について、形態や郵送法などH&T(松原氏)と打ち合わせを行った

##### <会員証の種類>

- ・今年度より会員証の発行は下記3種類となる
  - 1) 日本臨床検査技師会発行
  - 2) 東京都臨床検査技師会発行(4月一括発行分)
  - 3) 東京都臨床検査技師会発行(随時追加発行分)
- ・会員証に印刷されているバーコードの内容が、日臨技と都臨技で異なるため、研修会などの受付の際には
  - 1) 日臨技会員証の場合 PDAでの受付は不可能となるのでPCおよびバーコードリーダーまたは手書き
  - 2) 都臨技会員証の場合 PDAでも受付可能
- ・上記業務実施に伴い必要機器購入をH&Tに依頼した

＜他府県会員移動について＞

- ・年度の途中で他府県会員が東京都へ移動してきた場合、研修会など受付や会費納入など従来とは異なることが想定されるのでシステムも含め検討する
- ・当分の間、日臨技会員であれば都臨技会員に準じた扱いとする

＜都臨技事務処理システム＞

- ・本年度より運用方法の変更が発生しているので追加内容の検討を今後行う

＜各研究班ホームページについて＞

- ・学術部から要請のあった各研究班ホームページ作成について、ホームページ運営先・パレットプランニングに依頼した  
作業量が増大するため追加費用に係わる見積依頼を行い理事会に提示した

○その他

東海林監事より、平成 24 年度臨時理事会の議事録および平成 23 年度監査報告書が提示された

### 3. 審議事項

○新定款案について

下田会長より、内閣府公益認定等委員会が発行する定款変更の案に際する留意すべき事項・モデル定款などを提示かつ概要を説明されたうえで新定款案をもとに、各項目等について綿密な検討を行った  
ここで審議・訂正を行い、さらに東京都に意見を求める素案を作成した

○各委員会委員について

下田会長より、データ標準化・精度管理調査・学会運営・公益移行推進の各委員会について委員が提示されそれぞれ審議・承認された

### 4. 特別講習会実施許可願い書について

○生理検査研究班より特別講習会実施許可願い書が提出され、審議されたのち承認された

講演名：基礎から学ぶ生理機能検査実技講習会

期 日：平成 24 年 6 月 17 日（日）10:00～16:30

会 場：東京通信病院 管理棟 5 階

講 師：司茂 幸英 技師（杏林大学保健学部）、三枝 義信（東京通信病院）他 7 名

○輸血検査研究班より特別講習会実施許可願い書が提出され、審議されたのち承認された

講演名：平成 24 年度輸血研究班実技講習会 ―基礎コース―

期 日：平成 24 年 7 月 22 日（日）9:30～16:30

会 場：東邦大学医学部大森キャンパス実習室

講 師：野口 浩明 技師（公立昭和病院）他 9 名

### 5. 後援名義使用許可願い書について

○NPO 法人先進医療福祉開発研究会から申請のあった後援名義使用許可願い書は、その申請書の提出期限が遵守されなかったとして否決された

講演名：脳血管障害にならないための診断と予防

期 日：平成 24 年 4 月 21 日（土）13:00～18:30

会 場：板橋区立グリーンホール 402 会議室

平成 24 年 4 月 18 日 (水)  
(社) 東京都臨床検査技師会

議 長 印  
(下田)

監 事 印  
(東海林)

監 事 印  
(立花)